Newsletter No.19

(ecology. economy 特定非営利活動法人 エコ. エコ

見沼田んぼの小さな昆虫たち

大淇(埼玉昆虫談話会)

NPO 法人エコ エコが活動している見沼田んぼの一角・南部領辻には湿地や草地、雑木林など様々な 自然が残されていて多くの昆虫がいます。昆虫は、チョウやトンボなど、大きくて目立つものより小さく 気付かれにくいものがほとんどです。面白い生き様やきれいでかっこいい姿を持つ虫も多くいます。

メミズムシは湿地にいるカメムシの仲間です。水の中には入らず水辺の周りで小さ な虫を捕えて食べています。薄い水色の模様が美しく上から見ると可愛らしい見た目 ですが、正面から顔を見てみると肉食力メムシ特有の鋭い顔つきに気付かされます。

ヒゲナガヤチバエも湿地に多い虫です。日本において初めて生活史が研究されたヤ チバエの仲間です。成虫は水辺の草に産卵し、孵化した幼虫は水の上を移動しますが 水中では呼吸ができないようです。水には潜らず水際で小さな貝を食べています。

また、ヒゲナガヤチバエの卵はズイムシアカタマゴバチという寄生バチに寄生され ます。この寄生バチはイネの害虫ーカメイガに寄生する一方で、ヒゲナガヤチバエの 卵にも寄生し世代の存続を支えているようです。農業害虫の天敵の存続を支えていると いう点で、この虫と人には意外なかかわりがあったのです。

今回見つかった虫の中で、チビアオゴミムシは最も貴重な種のひとつでした。この 虫も湿地を住処とする虫で、環境省レッドデータ絶滅危惧IB類・埼玉県レッドデー タ準絶滅危惧種に指定されています。チビアオゴミムシが見つかる場所は、背の高い 草や樹木に覆われず安定した湿地として残っている環境であるためマルコ (エコ エ コの保全地)のような場所の管理はとても重要です。

シロスジフデアシハナバチは白や黄色の毛に覆われたもこもこした可愛いハチで、 今回紹介する虫の中では最大です(それでも、12-3mm ほどですが)。秋に、アキノノ ゲシなどの花を訪れ、地下に幼虫を育てる部屋を作って花粉を蜜でこねた団子を与え ます。県内では幸手市とさいたま市でしか見つかっておらず、巣は確認されてい ないため今後の調査が待たれるハチです。

エコ エコの保全で刈ったヨシで作られた「見沼の龍 龍神マルコ」には、筒 の中に巣を作るハチがやって来ました。幼虫のエサとしてガの幼虫を狩るチビド ロバチの仲間や、他のハチの巣内に産卵するオオコンボウヤセバチなどです。筒 の中に巣を作るハチたちは、人の手が適度に入った里山、自然と人の生活のバラ ンスが保たれている場所に多く見られます。そうした場所にはハチたちやそのエシロスジフデアシハナバチ サ、寄生者をも含めた多くの生きものの営みがあるのです。

見沼田んぼを訪れるときには、こうした虫たちと自然とのかか わりについても思いを馳せていただければ幸いです。



三田村敏正 平澤桂 吉井重幸(2017)タガメ ミズムシ アメンボハンドブック 132pp. 文一総合出版. 永富昭・櫛下町鉦敏 (1965) ヒゲナガヤチバエの生活史. 昆蟲, 33(1), 35-38. 南部敏明 (1998) 埼玉県の膜翅目 (ハチ アリ類). 埼玉県昆虫誌川 9-92, 埼玉昆虫談話会. 南部敏明 (2000) 幸手市の膜翅類. 幸手市史 自然環境編 2. 154-155, 幸手市. 埼玉県 (2008) 埼玉県レッドデータブック 2008 動物編. 352pp. 多田内修 村尾竜起 (2014) 日本産ハナバチ図鑑. 480pp. 文一総合出版. 高橋秀男 (2017) シロスジフデアシハナバチ 埼玉動物研通信, (89) 45.



メミズムシ



チビアオゴミムシ



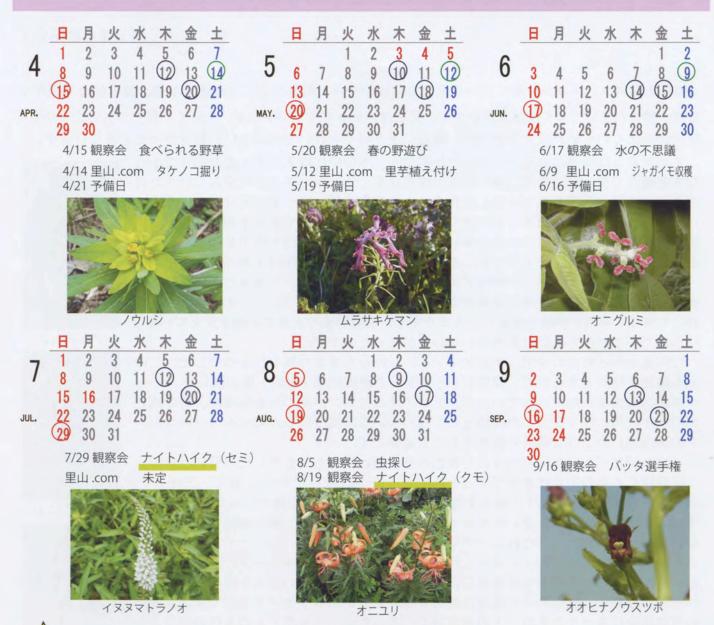


「見沼の龍 龍神マルコ

2018年度 今後の予定

半年ごとにカレンダーでエコ エコの行事をお知らせします。保険の関係で事前の申し込みが必要です。

- ●里山 com 集合場所・時間 トラスト 1 号地 東屋 13 時 15 分 要申し込み 雨天の場合次週順延 日程は天候や作物の成長の具合で変更することがあります。詳しくはホームページをご覧ください。
- 観察会 集合場所・時間 見沼自然公園 東屋 9時30分 要申し込み 小雨実施 荒天中止 ナイトハイク 7/29 8/19 見沼自然公園 東屋 18時集合 要申し込み
- ○定例保全作業は第 2 木曜日・第 3 金曜日に行います。初めて参加する場合は作業日の 3 日前までにメール(kaerunomaru@gmail.com)または FAX(048-874-9811)で申し込んでください。



☆ニュース 平成 29 年度 <u>彩の国埼玉環境大賞・優秀賞</u>を受賞しました。これを励みにこれからも活動します。応援よろしくお願いいたします。

NPO 法人エコ、エコは生物多様性の保たれる空間が広がることを活動の目的にしています。

活動を御支援ください NPO法人 エコ. エコ 問い合わせ先 メール kaerunomaru@gmail com Tel&Fax 048-874-9811 (加倉井) 寄付送金先 エコ エコ 郵便振替 0110-0-711005

